

浅井町ふれあいたより

3月号

発行日 平成26年3月1日 発行者 浅井町地域づくり協議会

一宮市浅井町前野字郷西85（浅井町出張所内）

『ちょびボラ隊』

一宮市立浅井北小学校 校長 則竹 佳子

「浅井北小学校のために何かできることはできないかな？」そんな声から始まった活動が、「ちょびボラ隊活動」です。「ちょびボラ隊活動」とは、「よりよい学校にしたい」という願いから、児童会役員が自分たちでできることを考え、計画し、全校に呼びかけて行うボランティア活動です。

「ちょびボラ隊活動」では、中間放課に廊下の汚れ落としを行いました。また、その間に一生懸命活動していた子どもたちを、給食の時間に放送し、よい姿を広めていきました。最初の「ちょびボラ隊活動」では、全校の約3分の1の子どもたちが参加し、2回、3回と繰り返すうちに、半分以上の子どもたちが進んで参加するようになりました。

子どもたちの自主的な参加であったため「ボランティア活動をしてみて、とっても気持ちよかった」「またやりたい、何かすっきりした」「いつも歩いている廊下がこんなに汚いとは思わなかった」「次は草取りをしてみてはどうか」という前向きな感想が多くありました。また、「低学年の子と一緒に掃除ができてよかったです。低学年の子はかわいいよ」と異学年の交流ができて、喜んでいる高学年の子もいました。



「ちょびボラ隊活動」を企画した児童会役員の子どもたちは、「当日はたくさん的人がボランティア活動に参加してくれて、とてもうれしかった。私自身は、低学年の子の誘導で精一杯だったけれど、同級生の子も手伝ってくれたよ」や「ちょびボラ隊活動が終わってから、『二回も参加したんだよ！』と声をかけてくれたり、『次はちがうこともやりたい』とカードに書いてくれたりして、うれしかったよ」と満足そうに話をしていました。

「ちょびボラ隊活動」を企画した子どもたち、活動に参加した子どもたち、どの子どもたちもきらきらと輝いており、とてもすがすがしい表情をしていました。子どもたちの一生懸命な姿に、ただただ感心する時間となりました。

『証明書がコンビニで取れます』

3月～4月は、就職・入学・転勤などで住民移動の届出や各種証明書を必要とする方が増え、出張所の窓口でお待たせすることがあります。現在、一宮市では住民票・印鑑証明・戸籍謄抄本などを全国のセブン-イレブン・ローソン・サークルK・サンクス・ファミリーマートでおとりいただくことができます。

事前に、一宮庁舎市民課、尾西・木曽川窓口課で住民基本台帳カードを作つて利用者登録をしてください。カードの交付手数料は現在無料です。証明書の発行手数料も窓口交付よりお安くなっています。

顔写真入りの住民基本台帳カードを作つていただいて、身分証明書としてもご利用ください。



(浅井町出張所)

『浅井町を背負っていただく若い方々に』

浅井町連区長 黒部邦壽

今年度も残すところ1か月となりました。浅井町の皆様にはこの1年すべての連区事業にご協力いただき誠にありがとうございました。一緒に頑張ってまいりました副連区長さんとともにお礼を申し上げます。

振り返ってみると、浅井公民館の各種講座から多くの情報が発信されております。いずれもその道の専門家が講師を務められ、幅広い知識を得ることができます。



情報が氾濫し、子供たちを取り巻く社会環境が悪化している現代社会にあって、これから浅井町を背負っていただく30～50代の若いお父さんやお母さん向けの講座も考えていかねばなりません。たとえば小中高校生をお持ちの親御さんを対象に、子供のスマホやゲーム機との付き合い方、善悪の分かる子供の育て方、人生観・恋愛観等々、多くの講座が考えられます。

明日の浅井町のために、「ふれあいたより」を皆さんで育てていただきますようお願いいたします。

『子ども会』は誰のもの？

浅井町連区児童育成協議会 会長 酒井廣道

浅井町22町内のうち17町内が児童育成協議会に参加、5町内が参加しています。平成25年4月現在、3小学校の児童1210余名のうち1090名が協議会のメンバーで、120余名が未参加の状況です。福祉大会や球技大会に参加できない子らが、参加した子供たちから大会の様子を聞いたらどんな思いでしょうか。さぞかし寂しいことと思います。いじめにまでつながることはないでしょうか？



協議会に参加できない理由は子どもの数が少ない等いろいろありますが、ただ『親の都合だけであってはならない』と思います。子ども会は子供たちのものとして自分たちの手で運営させることが大切ですが、それには子供たちの健やかな成長を願う『大人たちの強力なバックアップが必要』です。今ではどこの町内もお世話する『指導者』はすべてお母さんですが、今後は『若い父さん方も是非ご協力を』お願いいたします。

『春は、出会いと別れの季節です』

浅井町出張所 所長 時田あゆ子

春は、就職・入学・転勤で住所が変わったり通勤方法が変わったりして新しい地域との関わりが生まれ、新しい生活が始まる季節です。



平成23年4月に浅井町出張所に所長として赴任したときは、連区行事や公民館行事に参加しても初めてのことばかりで戸惑い、まったく知らないお顔ばかりで不安でした。新設された公民館に併設された出張所は、旧の出張所に比べれば格段に明るく、お待ちいただくスペースも広くなりました。お待ちいただくお顔の中にも顔見知りのかたが増えました。

そんな、異動の季節に私も定年退職の時を迎えました。浅井町のもつと多くの方々とお知り合いになりたかったのですが、お別れすることとなりました。在任中のご懇情を有り難く存じます。ここにお礼を申し上げます。

今後は、地元で地域デビューをして色々な行事に参加し、元気に過ごせればと思っております。ありがとうございました。